

読書会

猫町倶楽部

<http://www.nekomachi-club.com>



延べ5000人が参加している日本最大級の読書会コミュニティ。参加資格は「毎回、指定される課題図書を読み終えてくること」で、ビジネス、文学、芸術の部門ごとに読書会を開催。一回の開催に70~100名程度が参加し、小グループに分かれて課題図書について話し合い、終了後には懇親会も行う。

ひとつのテーマを共有して話し合うため、互いの人間性を知ることができ、参加者同士でのつながりが広がっているという。参加者の層は幅広いため、異なる分野の人の考え方に気づきを得ることもできる。また、読書によってインプットするだけでなく、自分の考えとして話すアウトプットの機会を持つことは、頭の中の思考や発想をつなぐトレーニングにもなるだろう。

活用アドバイス

共通のテーマを持つ場で同じ志を持つ仲間を見つける

同じ志向や興味を持つ人たちとリアルな場でつながることは非常に有意義です。共通事項を持つことで、同じ志を持つ仲間も見つけやすくなります。様々な意見を聞く際には、情報整理力の活用を。自分にとって必要な気付きを収集して整理し、今後に生かしましょう。

ココに注意!!

- ① 日頃から仲間として気遣いある交流を
- ② いきなり頼みごとをするのは絶対NG
- ③ ネットだけでなく、リアルな場でも交流
- ④ 自分の情報の印象に注意しながら発信を

コワーキングスペース

PAX Coworking

<http://pax.coworking.jp>



コワーキングとは、海外の独立事業者がはじめた新しい働き方のこと。事務所スペース、会議室、打ち合わせスペースなどを共有し、各個人が独立した仕事を行うワークスタイルだ。ひとつの場所でコミュニケーションを取りながら働くため、互いのアイデアや知識、情報を共有できるメリットが。

スペースの主な利用者は、IT系や編集者、映像制作、心理学者など様々で、一日のみの利用も可能だ。シェアオフィスとは違い、自然に交流できる空気があるため、互いのビジネス・アイデアの相談、仕事に役立つ人脈の紹介、事業のコラボレーションなどが日常的に行われている。また、一日利用者ともランチ交流などで情報交換し、新しい視点や刺激を与え合っている。

活用アドバイス

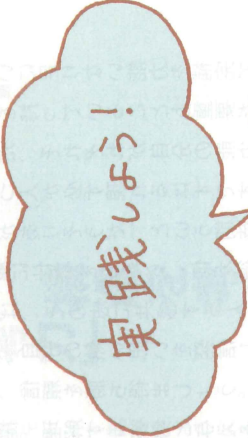
異業種のアイデアをもらえ、相性のいい場を探ることが大事

シリコンバレーでも人気を集めているコワーキング。異業種のアイデアをビジネスにつなげて生かしますし、独立の先輩に直接話を聞けるメリットも。日本でも増えていますが、利用者たちとの相性もあるので、まずは一度利用し、感性の合う場で仲間を探しましょう。

4時限目

具体的に行動&活用しよう！ つながりの場でアクシオンを

これまで学んだ「つなぎ力」を実際に活用できる場に出かけてみよう。ここではコワーキングスペース、読書会、異業種交流会、ソーシャルメディアの場を紹介。それぞれの特徴や具体的にできることを知り、独立準備に役立ててほしい。



交流と発信を続けて、 つながりをキープする

ただ名刺交換しただけでは、つながりはキープできないものだ。「重要なのは日頃からの交流。ビジネスではなく、仲間としての信頼を築くことです。いきなり頼みごとをしたり、自分のイベントの告知をするのはNG。フェイスブックなどでコメントをしたり、誕生日にお祝いメールを送るなどの気遣いとともに、リアルな場での交流も続けましょう。また、ソーシャルメディアのプロフィールや日記、コメントは、自分が相手からどう見えるかを考えて書くこと。そして、自分にできること、やりたいことを発信しましょう」